

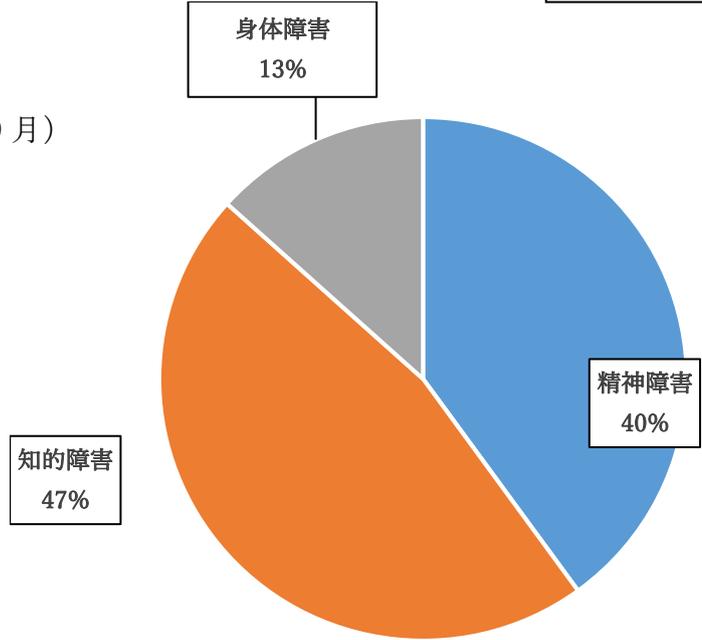
地域生活支援拠点システム運営状況報告
(令和7年9月末時点)

資料 3-1

1. 緊急受け入れ対応状況

■緊急対応件数 (R7.4月～R7.9月)

障害種別	対応件数
精神障害	6件
知的障害	7件
身体障害	2件
身体・知的重複	0件
精神・知的重複	0件
身体・精神重複	0件
三障害重複	0件
不明	0件
合計	15件

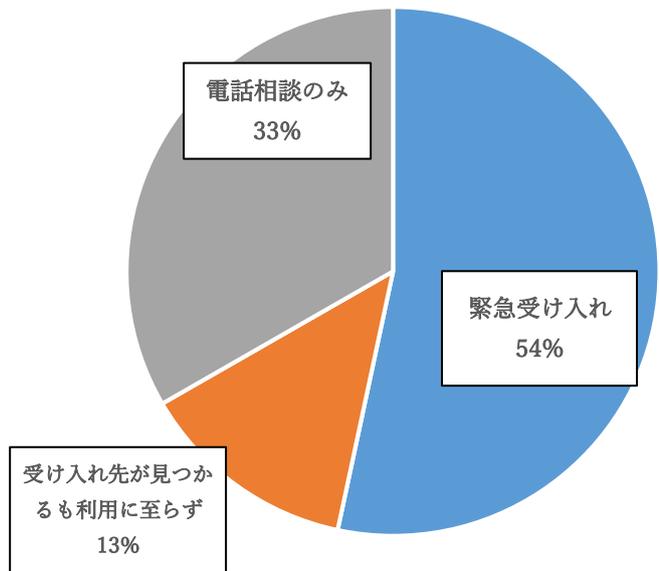


■備えた相談件数

R7.4～R7.9月	26件
------------	-----

■対応方法内訳

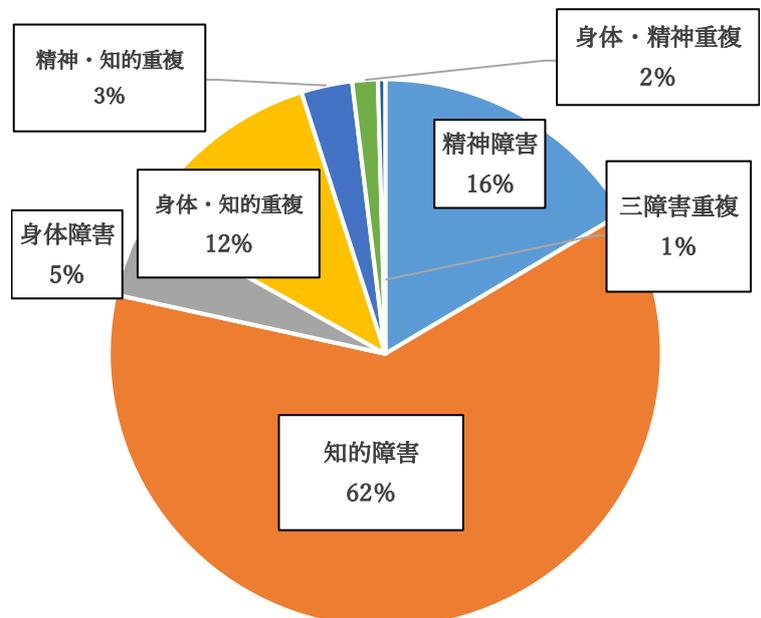
対応方法	対応件数
緊急受け入れ	8件
受け入れ先が見つかるも利用に至らず	2件
電話相談のみ	5件
傾聴支援	0件
合計	15件



2. 事前登録状況 (累計)

■事前登録者数 (R1.9月～R7.9月)

障害種別	登録者数
精神障害	77人
知的障害	291人
身体障害	22人
身体・知的重複	56人
精神・知的重複	14人
身体・精神重複	7人
三障害重複	2人
合計	469人



地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和7年9月末時点)

3. グループホーム連絡協議会

■参加事業所数（R7.9月末時点）

- ・船橋市内74事業所中、71事業所

■活動内容

- ・船橋市グループホーム連絡協議会参加事業者毎月空き情報等収集し、一覧表を船橋市障害福祉課、基幹相談支援センターに提供している。
- ・関係機関や利用希望者からの問い合わせに対し、特性や希望等を聞き取ったうえで、空き情報や問い合わせ先等の情報提供や利用支援を行う。
- ・グループホーム運営事業者からの問い合わせに対し、立ち上げ支援や運営支援等の相談に応じている。
- ・事務局担当職員やコーディネーター、相談員が訪問の了承を得られた事業者のホームに訪問し、情報収集や意見交換等を行っている。令和7年4月から令和7年8月末までの間に4事業所と面談し、意見交換を行っている。
- ・令和6年10月より船橋市グループホーム連絡協議会参加事業者向けに、任意のタイミングで受講可能な動画配信型のオンライン研修を導入している。

■事業所訪問での聞き取り内容（抜粋）

- ・ホーム数、定員、建物の形状、設備等基本情報。
- ・スタッフの勤務体制、夜間、休日の支援体制と研修体制。
- ・身体介助、服薬支援、通院支援、金銭管理、余暇支援等のサービス提供。
- ・ホームの特徴とセールスポイント等。
- ・現在入居中の利用者状況。
- ・あんしんねっと船橋からの緊急受け入れの打診に対応できるか。

■令和7年度グループホーム連絡協議会 開催状況

- ・第1回：令和7年5月16日（金）
参加事業所数 25事業所 参加者34名
船橋市障害福祉課2名 基幹相談支援センターふらっと船橋1名
大久保学園4名

地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和7年9月末時点)

・開催内容

(1) 事務局より

- ①船橋市内のグループホーム状況、空室状況開示について
- ②合同説明会について
- ③空室情報開示について

(2) グループワーク

- ①リーオンミー（スペシャルラーニング）からのオンライン動画の活用について
- ②動画を用いたグループワーク（地域連携推進会議について）
- ③リーオンミーよりシフト作成コンテンツについて

・第2回：令和7年10月10日（金）

参加事業所数 25事業所 参加者34名

船橋市障害福祉課3名 基幹相談支援センターふらっと船橋3名

大久保学園4名

・開催内容

FAS-net、障害者就業・生活支援センター 合同開催 意見交換会

(1) 意見交換会（グループワーク）

「グループ討議～多職種、他機関の視点から事例をもとに連携を考える～」

4. 地域生活支援拠点システム運営委員会開催状況

■第1回 令和7年7月31日（木）

(1) 拠点事業実施報告

事前登録、相談、対応、GH連絡協議会等

(2) 拠点事業

体験の機会・場の提供について

(3) 第3期に向けての質問等

(4) 事前登録について

(5) 研修報告